



いちばん星

第 ★ 10 号

星の郷

発行日 平成20年5月1日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564



星の郷開設時玄関前に植えられたさくらの木が今年もきれいに開花しました。施設と共に成長していきます。

ひなまつり

おひなさまの前でひとりがひなまつりの歌をうたい始めると皆一緒になり歌った。おだやかなひと時である。



AB 湧玉 宝永 ユニット

三月二十三日、
ABでは、ひな祭
りとおやつしつくりを
行い、どら焼きを
作りしました。

初めに、「うれ
しいひな祭り。」を
入所者様全員と、
スタッフと一緒に
歌いました。

歌詞の紙を真剣

に見ながら歌っている入所者
様、普段は、なかなか声を出
して歌わない入所者様が、笑
顔でリズムを取っていたり、歌が終わっても、なおも歌い続ける
入所者様など、とても和やかな歌声でした。

続いてどら焼き作りです。鉄板を見て、「何が出来るんだろう。」
と不思議そうにじつとながめていたり、「早く、早く。」と大歓声の
中、なんとかどら焼きの形も決まり、出来上がり、「もつと食、べた

いよ。」と皆様、あつという間に
完食されました。

おいしかったよ。というよう
な嬉しい声が聞かれ、スタッ
フも感激しました。

来年は、もう少し手際良く頑
張ります。

入所者様、協力して下さい
スタッフの皆さん、どうもあり
がとうございました。



羽子板第1位
の表彰式

CD 貴船 木ノ花 ユニット

毎年恒例となった「ほ
ろ酔い会」今年もたくさ
んの入所者様の笑顔を見
る事ができました。風船
羽子板大会では、見事第
一位！燃えました♡この
日の為に、入所者様とス
タッフの合作、「ねずみ
の羽子板」は、立体的に
仕上げました。皆で、折
り紙をやぶり、ペタペタ
と貼り、「あーでもない。こーでもない。」とわきあいあいと、楽

しく作りしました。そんな羽子板が、皆の投
票により、見事第二位になりましたあ!!♡
後、豆まき大会では、皆必死に、鬼に、
新聞玉を当て、中には立ち上がりつつ気合い
の入ってる入所者様もいました。鬼退治も
無事終わり、今年も一年、皆様が元気に過
ごせます様に♡



それー

鬼は外ー！

やっぱり行事
の締めは
星さんです♡



EF 富士 浅間 ユニット

ひな祭り

三月九日、EF・GHユニット合同でひな祭りを行いました。ボランティアによる、大正琴、おどり、手品など行って下さいました。

ひな祭りの歌をうたいながら、入所者様やスタッフも幼少のころにもどった様な笑顔が何ともいえない良い雰囲気でした。

会が進む間、入所者様は次に何がはじまるのかフクフクドキドキ、歓声をあげたり拍手されていました。雰囲気につられ「いい湯だな」をのりので歌う飛び



入り歌手(?)の入所者もいてその場を盛り上げて下さいました。入所者様に春をいただきましたような一日でした。ありがとうございました。

これからも日々入所者様と共に楽しく過ごさせていたいただきたいと思えます。



GH 朝霧 白糸 ユニット

新しい年を迎え、今年も毎日元気で過ごせますようにと願い一ヶ月が経ち二月、「ほろ酔い会」と「豆まき」が行われました。フロア対抗の羽子板戦、我がフロアの美男、美女、皆の応援の声に答え、決勝戦に進出。健闘。少し体力不足でしたが、惜しくも二位でした。残念。しかし、当施設の中で最も誇れるもの「長寿施設一番」今年も二名の利用者が見事百歳の誕生日を迎えることができました。

三月十四日、朝の放送にて「皆様も百歳目指して頑張りましょう」と元気な声でスタートしました。ロベセは、「痛い所も、かゆい所も無い。ただ眠いだけ」

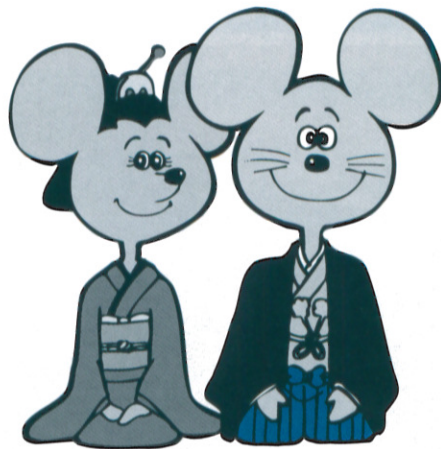
「まだまだ百歳なんて、もっと若いわよ」と、笑顔で過ごされております。一口に百歳といっても、

順風満帆であった訳ではありません。私たちの想像できない時代を乗り越えて来られたのです。そう考えますと、ここでの一日一日を、増々穏やかに過ごせますよう、手助けできれば幸いと心から思っております。



ディスプレイ

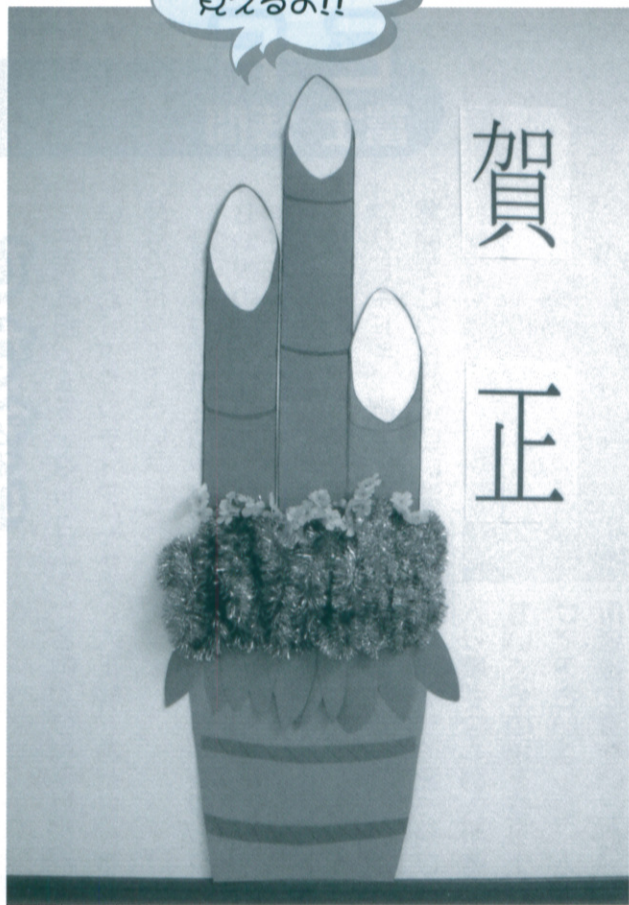
一月



新年明けましておめでとござい
ます。今年は十二支の初めの「ねず
み年」です。スタッフ一同気持ち新
たに頑張りますので宜しくお願い致
します。

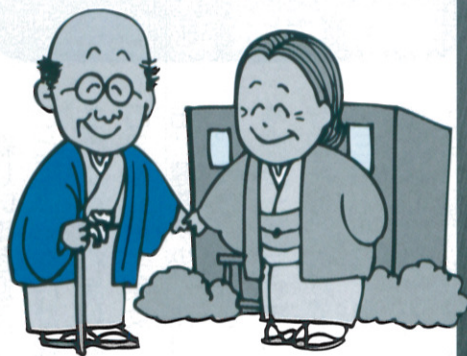
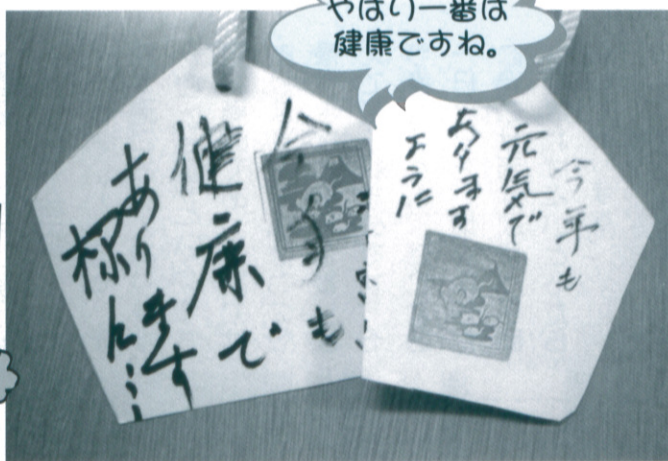
ディスプレイ内には、昨年末より御
利用者様の創作で立派な鳥居が出来
上がっています。その名も「星の郷
神社」といいます。正月に必須の門
松も飾りました。

本物に
見えるよ!!



御利用者様は、絵馬に願いを託し、
思い思いに書かれたものを星の郷神
社に納められていました。この一年
が御利用者様達にとって良い年にな
ります様に、スタッフ一同願ってあ
ります。

やはり一番は
健康ですね。



一月 節分・豆まき

「鬼は外、福は内」の、かけ声と
共に登場したスタッフ扮する赤鬼と
青鬼。その鬼達の背中に、豆を投げ
入れる御利用者様達。御利用者様一
人一人が、一生懸命手を伸ばし豆を
カゴの中に入れる姿が、とても印象
的でした。

「今年も一年元気に、
すごせます
ように」

鬼は外…
福は内…



またボランティアによる弾き語りでは、懐かしい曲が沢山流れ、中でも坂本九の「夜空の星」や「上を向いて歩こう」などの名曲では、時に涙を流しながら口づさお御利用者様も、いらっしやいました。

三月

暖かさが日に日に増してきた三月上旬。デイサービスのフロア内も本格的な春の到来を待ちきれずに御利用者様と一緒に作った満開の桜や梅

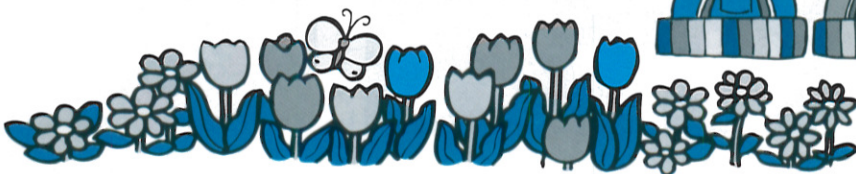


星の織に
今年も春が来た。



色鮮やかな春の花でいっぱい飾られました。花の周りにはたくさん蝶々も飛び交い、御利用者様・スタッフ共々一足先に春を満喫しています。そして三月最大のイベントと言えは雛祭り。フロアの真ん中にも雛人形が飾られ、お内裏様とお雛様に見守られながら一週間を通し、和やかな雰囲気の中、昔懐かしい手作りの甘酒を召し上がっていただきました。もちろんお内裏様とお雛様にも甘酒とひなあられをお供えし桃の節句をお祝いしました。甘酒は御利用者様にもおいしいと大変評判でおかわりされる方もたくさんいらっしやいました。

二人並んで
あまし顔♪



ほろ酔い会

2月
4日 月



CDユニット



EFユニット

二月四日に全フロアの入所者様が集まってほろ酔い会を行いました。午前中は、デイフロアにて餅つき大会を行いました。みなさんが『よいしょ!』とかけ声を出してくださいだったので、おいしいお餅を作ることが出来ました。『おいしいネ』と笑顔でかわりされる方もいました。午後は『ほろ酔い会』が行われ、各フロアで作った羽子板で、お正月気分を味わって頂こうと、フロア対抗で風船羽子板ゲームを行い



GHユニット

ました。『がんばれ!がんばれ!』と応援される入所者様、『よいしょ!』と一生懸命に相手のコートに風船をかえし、白熱したバトルが繰り広げられました。その後、二月三日は『節分の日』ということもあって豆まきも一緒に行いました。新聞紙で作った豆を持って頂き、迫力のあるアカ鬼とアオ鬼に『鬼は外』『福は内』と言いなながら豆を投げつけていました。遠くにいる方のところはまだ鬼が来てくれて喜ばれていました。星の郷神社に神主さん(星の郷施設長)が来てくださって、一年の健康を祈願しました。

編集後記

これからは天候も落ち着き外出日和になります。外の空気を吸って頂くと気分も晴れやかになり、表情がいきいきしてきますので天気の良い時は、入所者の皆様をフロアからベランダに出る機会を増やしていき、いつもと違う空気を感じて頂きたいと思っています。

編集スタッフ

佐野恵里子 安部川陽子
森山由紀子 天野 昭子



ABユニット